(別紙様式1) 平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	岐阜市立三輪北小学校
実施期間	平成26年11月9日(日)、15日(土)
実施概要	「
天肥、、安	① 三輪北校区文化祭参加(ステージ発表〈落語〉、展示発表)
	② 収穫祭及び学習発表会である「ふれあい いいいも祭り」
実施内容	学習・取組の分野 ☑自然 ☑歴史 ☑文化 ☑産業 □その他
	公開の方法 ☑授業公開 ☑成果発表 ☑交流活動 □講演会等
	☑地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 150人 計 350人
	地域関係者 200人
実施 状 況	○11月 9日(日)の三輪北校区文化祭では、全校児童の図工等の作品や俳句を展示し、小学生の作品を鑑賞してもらった。また、「みわっこクラブ」に参加している児童が人形劇を行った。小学校の落語」とかう名称で体育館のステージ上で落語を披露し、児童、保護者、地域関係者に落語のよさに触れてもらった。 ○11月15日(土)「ふれあいいいも祭り」は本校の勤労生産活動としての「どろんこ活動」の収穫を祝う行事であり、10月中旬からっま芋及び餅米、銀杏の収穫活動とともに、学年毎に午前中の「ふれあい活動」の準備を行った。当日は、初めに焼き芋(450人分)用焚き火の点火式を行い、午前は芋汁の材料準備や焼き芋づくりと縦割りで各活動コーナーを回るふれあいタイム、昼は自分で握ってきりと焼き芋、芋汁の食事、そして、午後は体育館で各学年の学習発表(自然、農業、歴史文化に関わる総合的な学習、生活科)
	を行った。行事の最後には、どろんこ活動でお世話になっている地域の協力者(指導講師やボランティア、地主)に児童会からお礼の言葉を述べた。当日は、児童の招待状によって、招待した保護者、地域の高齢者、高齢者福祉施設(光の園)の入所者や授産施設(第二いぶき)の方々等、約350人が参加し、楽しんでもらった。
成果及び課題	 ○ボランティアの協力を得て6年児童が芋汁の材料準備、5年生が焼き芋作りを担当するなど、児童が主体的に活動を行うことができた。 ○保護者や家族、地域の関係者や高齢者、障がい者等多くの人たちが集まって、本校の教育の成果(ふれあいコーナー、収穫物、地域に根ざした各学年の学習発表)を公表することができた。 ○自然環境の保護、有機無農薬栽培の意義、地域の歴史文化や偉人等について、保護者や地域の人々に理解を深めることができた。 ○6年生が中心となって、招待状の作成、お礼を届ける活動等を行うなど、地域へ向けた働きかけが展開できた。 △PTA、自治会、老人会等の関係団体との協力、連携を一層深め、より児童の主体性を持たせていくとともに、円滑な運営をしていく。